

平成30年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（夏季）入学試験

入学試験問題

① 地球科学

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 試験開始後、解答用紙に受験番号等を明記すること。
3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
5. 指定の解答用紙を用いること。

問1～問8のうち4問を選択して解答せよ。なお、解答には図を用いてもよい。

問1．火砕流台地の例を挙げ、その地質学的特徴とそこで発生しやすい災害について説明せよ。(50点)

問2．地形分類図(地形学図)の作成法を解説し、完成した地形分類図の活用方法について例を示しながら説明せよ。(50点)

問3．海岸低地を構成する微地形群について、模式図を用いて地形の形成場を説明するとともに、それぞれの特徴を文章で説明せよ。(50点)

問4．有孔虫の酸素同位体比に基づく酸素同位体ステージ区分について説明せよ。(50点)

問5．太平洋十年規模振動にともなって海洋表層で発生する現象群について説明せよ。(50点)

問6．ペルム紀末と白亜紀末に発生した生物の大量絶滅事件について、それぞれ説明せよ。(50点)

問7．日本海の海底堆積物を掘削すると明灰白色と黒灰色の層が交互に出現する。その成因について説明せよ。(50点)

問8．マスムーブメントの一種である「斜面崩壊」と「地すべり」は、一般に運動様式の違いによって区分される。どのような違いがあるか説明せよ。(50点)